

白・無色 対比と対話展

赤のガラス

ボフミール・エリアッシュ《透過》
Bohumil ELIAS《Penetration》

当館では、これまでに色に焦点を当てたガラス展を幾度か行ったことがあります。今回は、白色及び無色透明の系統のガラス作品と、赤い色調のガラス作品を組み合わせ、一堂に展示いたします。

白色や無色透明が雪や雲、氷や水などを、赤色が火や夕陽などを、それぞれ連想させるように、これらは対照的なイメージや印象をもたらす色の取合せと言えます。

本展は、赤の系統のガラス作品は数を絞り、白並びに無色を基調としたガラス作品の占める割合を高めました。構成となっています。赤は強烈な色ですから少し抑え、全体として調和の取れた展示空間となるように留意しました。こうした対比効果による視覚的インパクトを楽しみつつ、個々の作品との対話も意識しながらご鑑賞いただければ幸いです。

会場
黄金崎クリスタルパーク
ガラスミュージアム
企画展示室

開館時間
9時 — 17時
入館は閉館30分前まで

主催
黄金崎クリスタルパーク
西伊豆町
指定管理者ビル保養グループ

佐々木 雅浩《転成》
SASAKI Masahiro《TENSEI》

※新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力下さい。



マスクの着用



検温



手指の消毒



ソーシャルディスタンス

2022 2023
12/10 Sat ~ 6/21 Wed

